

製品名: PAX6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21254**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:47kD;Observed MW:47kD

抗原情報

遺伝子名	PAX6 AN2
別名	Paired box protein Pax-6;Aniridia type II protein;Oculorhombin;
遺伝子 ID	5080.0
SwissProt ID	P26367
免疫原	ヒト PAX6 の組み換えタンパク質

背景

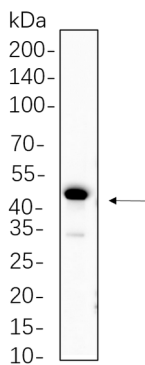
細胞局在: 核。この遺伝子は、DNA に結合して転写調節因子として機能するホメオボックスとペアドメインを含むタンパク質をコー

ドしています。このタンパク質の活性は神経組織、特に眼の発達において重要です。この遺伝子は、この遺伝子座から最大数百キロベース離れた複数のエンハンサーによって制御されています。この遺伝子またはエンハンサー領域の変異は、無虹彩症やピーター異常などの眼疾患を引き起こす可能性があります。代替プロモーターと選択的スプライシングの使用により、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2015年7月]

研究分野

-

画像データ



HEK293 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を PAX6 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。